

令和6年度 NPO法人まつぼっくり 事業報告

I 就労支援事業所わーくるほーぷ

令和6年度は職員の退職や新規雇用に伴い、利用者・職員が働きやすい環境作りを重点に取り組みました。具体的には利用者の皆さんが過度な負担にならない作業配置や意向の確認、安全衛生、準備・移動等を含めた作業従事時間の徹底を図りました。また、作業掲示板にて進捗状況を共有化し利用者・職員全員で協力し柔軟に対応できる体制づくりを実施しました。

【 就労支援事業収益 】

- (1) 作業所の売上高 13,721千円(対予算比 105.5%)
 (2) にじいろカフェの売上高 9,501千円(対予算比 99.1%)
 (3) 各要因
 a. 大型スポット受注の除草作業継続及び新規除草作業4件、値上げ交渉による単価アップ
 b. カフェメニュー価格の見直しによる来客及び提供食数の未達

1. 就労移行支援事業

(1) 利用人員

(単位：人)

定員	令和6/4	就職退所	B型移行	入所	令和7/4	増減	備考
10	9	1	3	5	10	1	入所 特別支援学校 3名 一般 2名

(2) 利用人員内訳(令和7/4現在)

(単位：人)

	知的	身体	精神	計
男	5	1	1	7
女	2	0	1	3
計	7	1	2	10

(3) 一般就労移行者推移

(単位：人)

	～令和1	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6	計	備考
移行	6	0	0	2	2	1	11	R6就職者の職種 ・清掃 1名 ・事務補助 1名
継続B	13	0	0	0	0	1	14	
計	19	0	0	2	2	2	25	

< 特記事項 >
 ●就職先業種別内訳 ◆製造業 3名 ◆物流業 4名 ◆サービス業 18名
 (H21～ 5名退職 内 H30年1名退職、R1年1名退職 R5年1名退職)

(4) 一般就労移行への取り組み

- a. 作業や生活支援を通じた労働習慣や社会的マナーの習得訓練、技能・技術の習熟訓練
 (求人情報収集、見学、実習中に本人、家族、企業側へのフォロー、ハローワークセミナー受講・面接対策訓練実施)
 b. 本人及び家族に対する意向並びに提出書類、通勤方法等の確認
 c. 本人の希望や訓練の習熟度に基づく個別支援計画書・支援内容の見直し実施
 d. 清掃作業、PC操作、ファイリング、シュレッダー回収など職種ごとの訓練の実施

2. 就労定着支援事業

- (1) 就労定着支援事業開始後の定着率 96%
 (2) 対象者4名とその家族等に対面及び電話、メール等にて定着支援を実施

- (3) 本人及び企業担当者に支援内容のフィードバックや連絡・調整、相談員と連携した早期対応
- (4) 必要に応じた支援期間終了後のフォローアップ
- (5) 生活面等の安定を図るため相談員及び各関係機関と調整、連携

3. 就労継続支援B型事業

3.1 利用人員

(単位：人)

定員	令和6/4	退所	入所	令和7/4	増減	備考
30	33	3	4	34	1	・入所 移行支援からB型へ異動3名 一般1名 ・退所 就職1名 別サービス利用2名

(「絆」へ直行直帰の就労者は定員対象外5名)

3.2 利用人員内訳(令和7/4現在)

(単位：人)

	知的	身体	精神	計
男	21	3	3	27
女	6	0	1	7
計	27	3	4	34

3.3 利用者工賃

令和6年度は工賃向上3カ年計画の初年度となりますが、目標工賃は大幅達成となりました。要因として、利用者・職員が一丸となり納期限と品質および生産性向上の為の環境づくりと、施設外就労の除草作業等、地域の企業様より口コミで広がり新規受注の増加があげられます。

<工賃向上3カ年計画及び実績取り纏め表>

(単位：円/人・月)

	区分		前期計画	今期3カ年計画				備考
			令和3	令和4	令和5	令和6		
茨城県	B型月額	工賃向上計画	15,480	16,310	17,140	18,175	・R5年度の全国平均工賃 23,053円	
		〃 実績	15,201	15,726	19,882	—		
	平均工賃	達成率(%)	98.2	96.4	116	—		
		対前年比(%)	105.9	103.4	126	—		
わーくる ほーぶ	B型月額	工賃向上計画	27,000	25,100	25,400	26,020	・R5年度以降新方式 にて工賃算出。 (旧)支払総額/支払延人数(月) (新)支払総額/1日の平均利用者数 平均利用者数=支払延人数/開所日数 開所日数は工賃対象日のみ	
		〃 実績	25,001	24,243	25,642	28,275		
	平均工賃	達成率(%)	92.6	96.6	101.0	108.7		
		対前年比(%)	99.5	97.0	105.8	110.3		
		利用者延人員(人)	352	351	375	376		
	B型時間割平均工賃	206	204	196	253			

3.4 各事業別取り組み

(1) 飲食事業

- a. にじいろカフェ 売上高 9,501千円 対前年実績比 113%)
- b. 昼食サービス 売上高 1,942千円 対前年実績比 106%)

c. 主な活動

- ① R6.7月より物価高騰による週替わりランチ、月替わりデザートの価格の見直し・改定
- ② 団体顧客増と音楽コンサート開催など新規顧客の集客増
- ③ 近隣高齢者施設や障がい者支援施設等への外食イベント利用斡旋特進
- ④ カフェ従事利用者育成、接客・調理補助業務等活躍の場を拡充
- ⑤ SNSやマスコミの取材・イベント参加等の発信による知名度拡大
- ⑥ 1日平均40食のランチメニューの提供を実現

d. 主な課題等

- ① 物価高騰等を考慮した全メニューの適正価格の見直しと新メニューの開発
- ② 従事利用者の支援内容・体制の見直し、調理工程の簡略化と業務の効率化
- ③ SNSを利用した新たな情報発信の取り組み

(2) 自主生産品事業（売上高 1278.1千円 対前年実績比 104%）

a. 主な活動

- ① 品質改善・生産性向上および経費削減を目的とし取引先との限度見本の調整による検品作業の標準化実施
- ② 紙業品等の計画的製作、価格改定及び既製紙の新商品開発等ニーズにあった対応
- ③ 口コミやホームページ、Instagramでの継続した商品PR
- ④ カフェのエントランスでの紙業品及び畑で採れた農作物の直営販売
- ⑤ (県)共同受発注センター情報活用及び独自の営業活動（縫製、印刷、スポット案件等）
- ⑥ 畑作業従事者の育成

b. 主な課題等

- ① デザイン加工、レイアウト等PC編集や検品作業等従事者の偏り
- ② 畑作業従事者育成

生産品目内訳	主な大口顧客 (敬称略)		
名刺、ポストカード、ショップカード、カレンダー、ポチ袋、一筆箋、縫製品他	・(株)鈴木ハーブ研究所 ・東海村役場	・(株)大曾根建設 ・東海村社協	・ねもと薬局 ・那珂市民生委員 ・(株)ARC等

(3) 施設外就労支援事業（売上高 8560.4千円 対前年実績比 118%）

a. 主な活動

- ① 各施設外就労先の請負継続実施、一部清掃請負単価アップ改定
- ② 大型スポットの除草作業継続と新規除草作業3件受注
- ③ 熱中症対策の徹底（こまめな水分補給、休憩、警戒アラートの確認）

b. 主な課題等

- ① 夏場の除草作業の日程調整
- ② 安全衛生管理や作業環境の見極め、作業従事者の体調管理

施設外就労請負作業の内訳

(敬称略)(単位:人)

就労請負作業内容	就労先会社・団体					就 労 日 時	従 事 者	
	(有)魚康	(村)社協	原子力機構	総合科学	他		利用者	職 員
①飲食店清掃、盛付補助作業	○					4日/週 9:30~11:00	3	1
②ホテル内清掃作業	○					5日/週 13:10~15:00	3	1
③「絆」建屋内外東側清掃		○				6日/週 8:30~15:30	5	2
④J-PARCユーザーズオフィス清掃			○			3日/週 13:00~15:00	3	1
⑤総合科学研究機構オフィス内清掃				○		3日/週 13:00~15:00	3	1
⑥日本原子力機構除草作業			○			2回/年 各22日間	10	2
⑦日本原子力機構A社宅除草作業(新規)					○	1回/年 15日間	10	2
⑧日本原子力機構B社宅除草作業(新規)					○	1回/年 15日間	10	2
⑨日本原子力機構宿泊施設除草(新規)					○	3回/年 10日間	10	2

(4) 受注品生産事業（売上高 3337.5千円 対前年実績比 114%）

a. 主な活動

- ① 高単価作業の優先受注及び信頼関係を構築した請負継続、一部作業単価のアップ改定
- ② 利用者の技能・技術向上に伴い作業種別に一日の生産目標設定と生産管理の継続実施

- ③ 屋外作業時のこまめな休憩、過度な負担にならない作業配置など安全管理の徹底
- ④ スポット案件の対応、新規部品加工作業受注開始。農福連携の情報収集

b. 主な課題等

- ① 年間を通して安定した作業量の確保と繁忙期のスケジュール調整
- ② 事前準備（前段取り作業）、片付け支援遵守による実作業生産時間の確保

主な取引企業一覧

(敬称略)

主な取引先企業名	受注作業内容
(株)セイエーデンキ(4店舗)	チラシ袋詰め カレンダー袋詰め 他
中央労働金庫(4支店)	チラシ袋詰め、カレンダー袋詰め 他
(株)こうじや	アサガオ支柱組立、家庭用園芸用品の箱詰め、肥料袋詰め他
(株)新日本工芸	神具組み立て
(株)鈴木ハーブ研究所	チラシ袋詰め(6000枚/月)、カレンダー他
木幡工業(株)	業務用機械部品の加工作業(バリ取り、検品作業等)
(国研)日本原子力研究開発機構	本部・旧本部建屋周辺及び社宅緑地整備 J-PARCオフィス清掃・自転車点検
総合科学研究開発機構中性子科学センター	オフィス内清掃、ゴミ回収

(5) 委託事業 (委託料 545.1千円 対前年実績比 118%)

a. 主な活動

- ① 東海村総合支援センター「なごみ」内委託清掃作業の継続実施
- ② 清掃場所・道具・消耗品の調整及び利用者の特性を見極めた配置
- ③ 新規委託「なごみ」建屋周辺除草作業年3回実施(5月、7月、11月)

b. 主な課題等

- ① 令和8年度以降の受託有無
- ② 「なごみ」施設利用者を配慮した安全管理の徹底

4. 地域活動支援センター事業

(1) 文化スポーツ交流事業

- a. 絵画教室【キミコ方式による季節の草花や食物のスケッチ】月1回開催 場所：会議室
参加利用者：年間120名程度 講師：照沼めぐみ先生
- b. 音楽教室【トーンチャイムおよびミュージックベル】月1回開催 場所：地域交流室
参加利用者：年間300名程度 講師：村上邦子先生、ボランティア2名
R7年入所式にて歓迎演奏会及びにじいろカフェ月1コンサートに参加コラボ出演
- c. 障がい者スポーツ大会参加 開催日：5月19日 場所：大学ポウル水戸
参加利用者：5名 (種目：ボウリング)
- d. 東海村文化祭への出展 会期：11月2日～11月4日 場所：東海村総合体育館
◆年間の絵画教室で描いた作品の展示
◆ワークショップの開催(ポチ袋製作)

(2) 地域イベント交流事業

- a. 千波湖ちびっ子広場 (5/19) 手漉き再生紙の制作体験・ポチ袋製作ワークショップ
- b. 東海まつり (7/28) ビール・フランクフルト、とり焼き・かき氷等販売
- c. 東海ダンスフェスティバル (9/7) 手漉き再生紙体験
- d. 東海スポーツフェスタ (9/23) フランクフルト、ブラウニー・コーヒー等販売
- e. とうかい環境フェスタ (11/9) 手漉き再生紙体験・ポチ袋製作ワークショップ
- f. I～MOのまつり (11/23) ルーロー飯・おしろこ・コーヒー等販売

- (3) 余暇活動事業 ※利用者の皆さんと実施内容を検討し土曜開所日等に余暇活動を実施。

時期	内容	時期	内容
4月	お花見	12月	DVD鑑賞/室内レク
5月	青空昼食会	12月	こども食堂（はぐもぐ主催）
5月	DVD鑑賞	1月	餃子作り
6月	カラオケ（絆）	1月	DVD鑑賞（絆）
8月	歴史と未来の交流館/海岸沿いドライブ	1月	日立方面ドライブ
8月	高校演劇鑑賞会(常陸多賀)	1月	ボウリング
9月	村松虚空蔵尊、阿漕ヶ浦公園散策	2月	DVD鑑賞
10月	ホットケーキ作り	3月	水戸梅まつり散策
10月	わいわい芋ほり（中丸コミセン主催）	3月	クッキー作り
10月	バーベキュー	3月	日立道の駅と公園散策、サンピア日立で宴会

- (4) 健康維持管理事業

- ◆体重・血圧測定(月1回)：利用者全員対象、運動の奨励、摂食の改善指導
 - ◆服薬の励行指導(随時) ◆排尿・排便介助(随時) ◆昼食時の仕切り板設置継続
 - ◆手洗い・マスク着用指導 ◆施設出入口での検温・手消毒の励行
- ※正しい手洗い、手指消毒に関しては土曜開所日に配信動画視聴及び実践

- (5) その他

- a. 茨城新聞・日本経済新聞・ケーブルTV「J-WAY」にカフェや施設の取材や広告の放映、掲載
- b. 近隣小学校の「こどもを守る110番の家」継続実施
- c. こども食堂「はぐもぐ」とのコラボ（カフェ貸出、施設見学及びゲーム実施）(R6/12/15)

5. 東海村指定特定相談支援事業

●新規サービス利用計画書作成	1件(前年実績比 50%)	●内他市町村事業所の
●モニタリング	83件(前年実績比 78%)	依頼件数 18件

- (1) 主な活動

- a. 相談支援終了者に伴い、担当相談件数の見直し
- b. ケアマネージャー研修会・各部会等に参加し、地域課題の把握と他機関との連携強化
- c. 困難ケースに対して地域の関係機関と連携を図り、解決に向けて尽力

- (2) 主な課題等

- a. 相談支援員の兼務体制の見直しによる負担軽減
- b. 相談支援員の業務体制の見直し
- c. 相談支援専門員の育成

II グループホームみの～る

1. グループホーム入居状況

- (1) 定員と利用状況 (単位：人)

事業種別	定員	令和6/4	令和7/4	増減
共同生活援助	7	6	7	1
短期入所	3	延利用者 116名		

- (2) グループホーム利用区分別人員内訳 (単位：人)

<障害種別>		<利用区分>				備考	
障害種別	男	区分	利用人員	区分	利用人員		
知的	5	区分1	0	区分4	2	共同生活援助：7名 短期入所：2名 区分2×3名 区分3×3名 区分4×1名	区分2×1名 区分5×1名
身体	0	区分2	4	区分5	1		
精神	2	区分3	5	区分6	0		
計	7	計	9	計	3		

2. 共同生活援助・短期入所事業

- (1) 主な活動
 - a. 短期入所・体験利用者の入居移行希望者増
 - b. 職員体制の整備
 - c. 入居者や家族の希望に基づく個別支援計画書・支援内容の見直し実施
 - d. バーベキューや誕生日会等余暇活動の実施
 - e. 買い物支援や受診同行等の生活支援の実施
- (2) 主な課題等
 - a. 休日の余暇活動支援の充実
 - b. 利用者の飲食管理・服薬管理・金銭管理等の支援体制の見直し
 - c. 家族や関係機関との連絡・連携体制の見直し

III 健全な経営基盤・支援体制の拡充

1. 指定障害福祉サービス事業等の拡充

- (1) 業務支援ソフトの運用、活用による支援体制の強化
- (2) 施設外作業及び自主・受託作業の単価見直し、新規導入による利用者工賃の向上
- (3) 虐待防止研修と全職員定期調査、送迎運転手の安全管理等徹底

2. 職員の処遇・職場環境改善及び人材育成の特進による質的向上

- (1) 施設外就労、にじいろカフェ支援内容拡大にともなう職員採用と適正配置
- (2) 多技能支援員の育成、研修資格取得の推進
- (3) 賃金規則、就業規則見直し・改定による処遇改善実施

従事職員内訳

(単位：人)

	令和6/4	令和7/4	増減	備考	
常勤役員	1	2	1	・常勤職員：退職2 非常勤へ転換1 役員へ1 採用2 ・非常勤職員：退職2 採用4 常勤より転換1	
常勤職員	13	11	-2		
非常勤職員	14	17	3		
計	28	30	2		
< 特記事項 > 職員配置 (有資格者、研修修了者等 重複表記)					
●管理者	1名	●サービス管理責任者	2名	●障害児者相談支援専門員	3名
●就労生活支援員	20名	●社会福祉士	2名	●社会福祉主事(障がい)	3名
●ジョブコーチ	2名	●強度行動障害支援者	1名	●食品衛生責任者実務者	2名
●看護師	1名	●障害者ｽﾎﾟｰﾂ指導員	1名	●精神障がい者支援者	1名
●管理栄養士	1名	●栄養士	2名	●介護福祉士	1名
●その他 :ボランティア	延74名(絵画教室、音楽教室、作業支援等)				

- (4) 福祉・介護職員処遇改善加算の実績報告及び再申請による給与所得の改善
- (5) 夏・冬一時金支給の継続実施
- (6) 障害者総合支援法や障害者虐待防止・差別解消法等社会福祉事業関係法令の周知
- (7) 財務管理、人事管理、労務管理、給与管理、法定福利等に関する知識の修得
- (8) 「職員心得」の周知徹底及び視察・研修参加によるリーダー育成・支援者意識の高揚

	研修・見学・訪問・講座等の内容	参加者数
行政見学・訪問	障がい者就職合同面接会参加および見学者同行	2
	茨城県庁ステップアップオフィス見学	1
	茨城県障害福祉課 工賃向上研修講師	1
	水戸公共職業安定所庶務課	1
	水戸公共職業安定所応募書類書き方セミナー	1
	水戸公共職業安定所オンライン企業説明会	1
支援学校訪問	茨城県立勝田特別支援学校福祉施設説明会	2
	茨城県立勝田特別支援学校進路説明会講演	1

	研修・見学・訪問・講座等の内容	参加者数
企業見学・訪問	日本原子力発電株式会社	2
	日本原子力機構TOKAI MIRAI BASE	2
	茨城トヨベツト(株)水戸千波店	1
	株式会社芋助	1
	木幡工業株式会社	1
	原子力エンジニアリング株式会社	1
	株式会社日立ゆうあんどあい	2
施設見学・訪問	社会福祉法人ユーアイ村（ユーアイキッチン）	1
	総合自立支援事業所 1UP	1
	グループホームダリアホーム	1
	グループホームダリアホームひまわりの家	1
	就労支援施設39PLAZA MiTo	1
	グループホームミトノス	1
	グループホームアイリスかさほら	1
	グループホームうさぎの家若宮	1
研修等	管理者研修	1
	防火管理者講習会	2
	就業支援基礎研修	1
	メンタルヘルス研修	1
	労務基礎研修	1
	SNS活用講習会	1
	接遇マナー研修	2
	BCP運用研修	1
	相談支援現任者研修	1
	サービス管理責任者基礎研修	2
	コーチング研修（オンライン）	1
	チームリーダー研修	1
	ハラスメント研修	1
	安全運転管理者講習	1
	茨城県虐待防止・権利擁護研修	1
	就労支援フォーラム2024	1
	東海村重層的支援体制整備事業連絡会	1
	多職種連携を考える検討会	1
	虐待防止・権利擁護研修（オンライン）	5
	工賃向上研修（オンライン）	1
	感染症対策研修（動画視聴）	12
災害時情報共有システム訓練	1	
避難訓練（利用者さんも実施）	11	
BCP研修（職員対象）	1	

(9) 定例職員会議及びケース会議による情報共有化と支援策の見解統一及び周知徹底

職員会議	①当月内の課題と対応策及び次月活動予定審議等 ②勉強会実施・売上・工賃向上施策等・職制及び担当業務 ・虐待防止研修・感染症対策、BCP避難訓練計画等	1回/月
ケース会議	①サービス利用計画書、個別支援計画、達成状況、評価 ②評価やモニタリングによる支援策再検討、支援目標確認	朝礼・夕礼 等で実施

3. 事業経営の体質強化

- (1) 事業収支・資金繰り5か年計画に沿った予算実績管理の徹底
- (2) 各種助成金・補助金の申請

助成・補助団体	内 容	金額(円)	備考
茨城県	事業継続支援金	43,000	
茨城県	サービス継続支援事業補助金	217,000	
茨城労働局	特定求職者雇用開発助成金（高年齢）	300,000	
茨城県	処遇改善臨時特例交付金	194,080	
茨城県	B型作業用品等整備事業費補助金	239,000	

理事・監事会及の開催

四半期毎、その他必要に応じて開催し、各種事業の進捗状況、収支決算状況
職場環境改善、職員処遇改善、資金計画等について議論、確認を実施

(4) 法人会員加入状況

(単位：人)

	令和6/4	退会	入会	令和7/4	増減	備 考
正会員	77	4	8	81	4	一般会員の加入 促進が課題
賛助会員	30	1	7	36	6	
計	107	5	15	117	10	

4. その他施策の推進

(1) 家族会の開催

a. 令和6年度は3回開催

b. 事業所からの情報伝達や家族会の意見・要望等を拝聴し課題の早期解決に努める

(2) 事業所体験実習及び見学希望者の受入

(単位：人)

学 校 名 等	見学者数 (生徒+保護者等)	実習者数 計	学年別実習内訳(延人数)			一般実習
			1年	2年	3年	その他
勝田特別支援学校高等部	20	9	3	1	5	—
水戸・日立・太田、友部東特別支援学校	10	1	—	1	—	—
茨大付属特別援学校	6	3	—	—	3	—
地域居宅障がい者及び一般住民	24	3	—	—	—	3
計	60	16	3	2	8	3

上記の他、民生委員、各近隣団体の見学や常陸太田特別支援学校PTA30名程度の見学を受入。

勝田特別支援学校1年生校外学習による生徒26名教員8名の見学受入。

(3) 関係団体、関係機関との連携強化

a. 東海村障がい者総合支援協議会、茨城県共同受発注センター、ハローワーク、茨城職業センター、提携医療機関、地域民間企業などと連携

b. 東海村や東海村社会福祉協議会等の各種委員会参画

(4) 寄付・贈答等

野菜、タオル、牛乳パック、園芸用品等寄付品多数

(5) 情報発信システム(SNS)の活用

a. ホームページ

活動の様子や商品の紹介、にじいろカフェのメニューなどの掲載を随時更新

b. インスタグラム

テーマや内容は利用者が主体となり作成、毎週金曜日に更新

(6) 地域交流活動の推進

a. 貸し部屋の継続（会議室、地域交流室等）